科目ナンバー	ECO-2-003	i-jk		科目名	ミクロ経済学				
 教員名	兼本 雅章			開講年度学期	2020年度 後其	単位 単位	数	2	
现要	ミクロ経済学の入門的かつ基本的な経済理論を学ぶ。経済を構成する消費者や企業の行動を把握する ことにより、市場メカニズムの働きや経済の仕組みを理解する。地方公務員試験の経済分野の内容の多 くもカバーしている。								
到達目標	ミクロ経済学は経済理論の1つであり、経済の応用分野を学習するためにも重要である。ミクロ経済学を 学ぶことは、経済的なものの見方、考え方を養う上で重要である。また、この講義とマクロ経済学(2年次 開講)をステップにERE(経済学検定試験)の『EREミクロ・マクロ』に是非チャレンジしてほしい。さらに、 地方公務員を目指す学生は、授業内容を十分に理解することは必須である。								
共愛12のカ」との									
識見		自律する力		コミュニケーションカ		問題に対応する力			
共生のための知識 〇		自己を理解する力		伝え合う力		分析し、思考する力 〇		0	
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行す	る力	$\circ$	
グローカル・マイ ンド		主体性		関係を構築する	るカ	実践的スキル			
教授法及ひ課題の に段階的に		で行なう。なお、理解を深めるために、積み木やPCなども使用する。ミクロ経済学は分野ごとなっており、分野ごとの関連性もあるため、わからないところがないよう、習った後に必ずと。課題に関しては、講義内で解説を行ったり、答えを配ったりすることで、理解を深めても							
アクティブラーニン	<i>'</i> グ	サービスラ	ラーニング		課題解決到	型学修			
受講条件 前提		引・II(1年次開講)を受			の知識を有して	いることが望まし	ノい。 ま	きた、	
科目 アセスメントポリ	中学レベルの数学(関数・方程式など)ができること。								
ノビスグンドホリ シー及び評価方法	期末試験の	)成績(75%)、課題抗	是出等におけ	ける平常点(25%	%)をもとに、総合	的に成績評価を	を行う。		
 教材	1								
参考図書	石橋春男・橋口宏行・中藤和重「よくわかる!ミクロ経済学入門」(慶應義塾大学出版会) 西村和雄「ミクロ経済学(第3版)」(岩波書店) 宮本裕基「宮本裕基のスッキリわかるミクロ経済学」(東京リーガルマインド) 木暮太一「落ちこぼれでもわかるミクロ経済学の本 改訂新版」(マトマ商事)								
内容・スケジュール	,								
1週目									
授業学修内容	ミクロ経済学と	:は?授業のイントロタ	ブクションを行	ういます。					
授業外学修内容						時間数			
2週目									
授業学修内容 常	需要曲線と供	給曲線をもとに価格と	メカニズムを	考えます。					
受業外学修内容	受業で行われ	た内容を復習するよ	うにしてくだ	さい。		時間数	0.5	· 	
3週目									
		給曲線がどのような。					_		
	実際の事例を	もとに、各曲線のシフ	トを理解で	きるようにしまし	ょう。	時間数	1		
4週目									
-		)無差別曲線の内容					-		
受業外字修内容し		た内容を復習するよっ ようにしましょう。	うにしてくだ	さい。無差別曲	線が何なのか	時間数	0.5		
5週目									
授業学修内容	肖費者行動(2	2)無差別曲線と予算	線の関係か	ら、「効用の最力	大化」を学びます。	,			
受辛外之修因炎し	授業で行われた内容を復習するようにしてください。図を使って理解できる ようにしましょう。 時間数 1								
 6週目	•					1	-		
授業学修内容	 肖費者行動(3 シます。	3)無差別曲線と予算	線の関係に	、所得変化を導	入し、所得・消費	曲線とエンゲル	レ曲線を	を導き出	
							-		

授業外学修内容	授業で行われた内容を復習するようにしてください。 図を使って理解できる ようにしましょう。	時間数	1				
7週目							
授業学修内容	消費者行動(4)無差別曲線と予算線の関係に、価格変化を導入し、価格・消費曲線と需要曲線を導き出します。						
授業外学修内容	授業で行われた内容を復習するようにしてください。図を使って理解し、価格 変化との違いも理解できるようにしましょう。	時間数	1				
8週目							
授業学修内容	消費者行動(5)消費者行動(4)で習った内容に、所得効果・代替効果の概念を加えて学びます。						
授業外学修内容	授業で行われた内容を復習するようにしてください。 図を使って理解できる ようにしましょう。 消費者行動のまとめも行いましょう。	時間数	3				
9週目							
授業学修内容	生産者行動(1)生産関数の側面から学びます。						
授業外学修内容	授業で行われた内容を復習するようにしてください。 図を使って理解できる ようにしましょう。	時間数	1				
10週目							
授業学修内容	を内容 生産者行動(2)費用曲線の側面から学びます。その際に、生産関数との関係も理解します。						
授業外学修内容	授業で行われた内容を復習するようにしてください。 図を使って理解できる ようにしましょう。		1				
11週目							
授業学修内容	生産者行動(3)企業の目的である「利潤最大化」について学びます。						
授業外学修内容	授業で行われた内容を復習するようにしてください。 図を使って理解できる ようにしましょう。 生産者行動のまとめも行いましょう。	時間数	3				
12週目							
授業学修内容	ミクロ経済学のベースである完全競争市場の考え方について学びます。						
授業外学修内容	授業で行われた内容を復習するようにしてください。	時間数	1				
13週目							
授業学修内容	完全競争市場の効率性に関して、余剰分析の概念を学びます。						
授業外学修内容	授業で行われた内容を復習するようにしてください。 図を使って理解できる ようにしましょう。		2				
14週目							
授業学修内容	不完全競争市場である独占や寡占、独占的市場の内容やその特徴について学びる	ます。					
授業外学修内容	授業で行われた内容を復習するようにしてください。 完全競争市場との違い を整理し、理解できるようにしましょう。		1				
15週目							
授業学修内容	まとめ						
授業外学修内容	消費者行動、生産者行動、余剰分析を体系的に理解できるよう、多くの問題を 解きながら、理解していきましょう。		3				
上記の授業外学修時間の合計 20							
その他に必要な自習時間 70							
L							

Number			Microeconomics				
Name	兼本 雅章(Kanemoto Masaaki)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2		
	This course in the fundamentals of microeconomics covers consumer theory, producer theory a s well as the market structures through which individuals and firms interact.						